

(別紙5)

補助事業番号 26-1-105  
補助事業名 平成26年度 検診車の整備 補助事業  
補助事業者名 公益社団法人 北部地区医師会

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

検診活動を通して、疾病と早期発見による予防を図り、がん等の撲滅と予防医学の啓蒙指導に努め、地域社会の検診業務に積極的に寄与するため胸部X線検診車を整備し医療及び公衆衛生の向上に努め、もって公衆の増進に寄与する。

### (2) 実施内容

#### ① 胸部X線デジタル検診車

検診車前方



検診車前方



(別紙5)

撮影機器



操作機器



## 2 予想される事業実施効果

胸部検診車整備により、離島を含む地域住民の肺がん早期発見、早期治療のための健診活動が充実される。また、デジタル撮影画像により検診精度の向上および受診者に対し、検診の質向上が期待される。

### 3 本事業に係る印刷物等

北部地区医師会 会報 平成27年3月 第126号掲載

#### 3. 行事報告

##### 2月行事実施報告

5日(木) 午前10:00～午後16:30	公益法人立ち入り検査 場所:北部地区医師会事務局横 会議室
6日(金) 午後7:00～	AIDS学術講演会 (参加者35名) 場所:北部福祉保健所 1階 健康増進室
6日(金) 午後7:30～	地区医師会長会議 (代理出席:宮里副会長) 場所:沖縄県医師会館
10日(火) 午後6:30～	北部地区医師会病院運営協議会 場所:医師会病院2階会議室 (医師会病院運営協議会担当理事)
12日(木) 午後4:30～	北部地区保健医療に関する意見交換会 場所:北部福祉保健所 2階会議室
13日(金) 午後7:30～	第18回北部地区医師会定例理事会 場所:医師会病院 会議室
18日(木) 午後6:30～	北部看護学校 運営委員会 場所:北部看護学校 (看護学校運営委員会担当理事)
19日(木) 午後7:00～	O S A S学術講演会 (参加者39名) 場所:ホテルゆがふいんおきなわ 3階
24日(火) 午後6:30～	北部地区医師会病院運営協議会 場所:医師会病院2階会議室 (医師会病院運営協議会担当理事)
25日(木) 午後7:15～	糖尿病学術講演会 (参加者39名) 場所:北部地区医師会 2階会議室
26日(木) 午後4:00～	胸部X線検査引き渡し式 (下記参照) 場所:医師会附属病院前駐車場
26日(木) 午後6:30～	泉川良範氏の沖縄県教育委員長就任を祝う会 場所:ホテルゆがふいんおきなわ
27日(金) 午後7:30～	第19回北部地区医師会定例理事会 場所:北部地区医師会病院 会議室

～北部地区医師会病院・健康管理センターへ新たな胸部X線検査車が整備されました～



胸部(デジタル撮影)X線検査車



車の引き渡し風景



納車式で挨拶をする上地会長



健康管理センターを代表して挨拶をする山崎センター長

現在の検査車の老朽化に伴い、公益財団法人JKAからの補助金を活用し健康管理センターへ胸部(デジタル)レントゲン検査車が整備され、納車式が行われました。(検査車の整備費用)JKA補助金:1,050万円、自己資金:3,367万円、総費用:4,417万円

公益社団法人  
**北部地区医師会 会報**  
ニューズレター 平成27年3月 第126号  
発行:平成27年3月1日

発行 公益社団法人 北部地区医師会 〒905-0006 沖縄県名護市宇字茂佐1712-3  
電話0980-52-6733 FAX0980-52-6737 <http://www.hokuishi.com> E-mail [medical@hokuishi.com](mailto:medical@hokuishi.com)

#### 1. 巻頭言

沖縄県医師会の理事として

執筆者  
北部地区医師会副会長  
今帰仁診療所  
所長 石川 清和



沖縄県医師会の理事として、次世代の健康づくり、特定健診などを担当しています。

週に1回の理事会では通うのが大変だと思っておりましたが、理事就任直前に開通した名護東道路のおかげです。

現在担当している職務について紹介したいと思います。次世代の健康づくりですが、平成27年度から学校現場で使用される「食育」「生活習慣」「心の健康」の教科書の作成と副読本の作成に関わりました。

子供たちの健康問題を解決したいとの関係者の思い詰まった教科書です。去った2月13日県医師会で開催された学校保健医大会でも取り上げられ、次年度からの取り組みとその成果が期待されています。同時に2月28日に小児保険協会主催の子供の生活習慣病シンポジウムにも食育班としてかかわりました。

15分の食育班の発表のため喧々囂々の協議を重ねました。食育として取り組むべき多くのことから、今回は朝食に焦点を当てました。バランスの取れた朝食でトリプトファンを摂取することが、日の光を浴び運動することで脳内のセロトニンを生成を促します。

さらに、午後の10頃に就寝することで十分なメラトニン分泌を促します。

このような規則正しい生活が心身の健康や、成績の向上につながっていくことに焦点を当てました。

また、学校現場での食育の実践的な取り組みとして、3月14日に弁当の日全国サミットが今帰仁村で開催されました。子供たちが台所に立つことで子供たちの食育や健康への意識が大きく変わってきます。弁当の日主催の竹下先生だけでなく、弁当の日応援団も多数参加されます。食育に関心のある方は是非会場に足を運んでください。(ハンカチを忘れずに!)

特定健診の受診率向上、保健指導向上、がん検診受診率向上も喫急の問題です。医療機関通院中であるため健診を受けていない等の問題と、風邪、腰痛などで医療機関受診しても特定健診受診に結び付いていない等の問題があります。県民の3人に一人は糖尿病か糖尿病予備軍、(高齢になればなるほど増加)、三人に一人はがんで亡くなる、ことを念頭に特定健診やがん検診の受診勧奨や保健指導に取り組んでほしいと思います。

沖縄津梁ネットワークでは患者さんの健診受診結果の5年分の履歴が見られるため、新患の患者さんの生活習慣の指導にとても役立っています。また、特定保健指導も容易に行えるソフトが入っており、活用して頂きたい医師会の重要な取り組みです。

最後に、今年55歳になり、自分自身の健康づくりも重要な問題です。北部地区医師会会員の皆様方も、ご自身の健康に留意してください。



#### 4 事業内容についての問い合わせ先

団体名: 公益社団法人 北部地区医師会 (ホクブチクイシカイ)

住所: 〒905-0006

沖縄県名護市宇字茂佐1712番地の1

代表者: 代表理事 上地 博之 (ウエチ ヒロユキ)

担当部署: 健康管理センター (ケンコウカンリセンター)

担当者名: 検診課長 砂川 康実 (スナガワ ヤスサネ)

電話番号: 0980-52-0777

F A X: 0980-52-4996

E-mail: [mailto:sunagawa\\_yasusane@nagohp.com](mailto:mailto:sunagawa_yasusane@nagohp.com)

U R L: <http://www.hokuishi.com/>